

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

23区最低の福祉の改善を 決算委員会 総括質問 区は改善する意思なし

11月18日の区議会決算委員会最終日に総括質問が行われました。南は「23区最低の福祉」問題と特別養護老人ホーム増設を求めて質問。特養ホーム増設についての答弁は、本会議答弁より後退しました。また、「23区最低の福祉」は開き直り答弁。区民生活の厳しさに心を寄せない冷たい姿勢が明らかになりました。

「23区最低の福祉」の質問で、区の調査と違っている——と言うが、具体的にどう違うか示せず

裏に掲載した「23区最低の福祉」と同じ一覧表をつくって委員会に持ち込み質問しました。

南「このような23区最低になっていく事実を求めないのか」と言うと、区は「区の調査では順位が違っている」「要件や額だけではないので比較できない」と発言。「それなら示せ」と言うが示しませんでした。また、「引き上げることでいい」とまて言い、区民の大変さを補助という姿勢を全くみせませんでした。冷たい政治です。

区の資料で10年後の特養入所者数は1637人

10月30日に開かれた介護保険制度推進委員会に、区は今後の中長期の制度内容の検

討のための資料を提出。そこには、10年後、H37年度に特養入所が必要になる人数を予測した数字が示されました。1637人にもなっています。今後、3施設（231人分）ができます。それと現在の入所数を引くと、420人になり、それは今後、特養施設を建設するに必要な数です。

そこで、どのくらいの施設を建設する必要があるのかと質問。答弁は、「老人保健施設やグループホームなど総合的に判断する」でした。老人保健施設やグループホームを聞いているのではなく、特養について聞いているのはぐらかす答弁でした。

まったく不誠実です。実現できるまで頑張ります。新しい署名用紙ができましたので、ぜひご協力ください。

12月11日から始まる第4回定例会に提出します。



23区最低の品川の福祉

紙おむつ現金支給	23位
緊急通報システム利用料	22位
障害者福祉タクシー券支給枚数	22位
難病手当	23位
身体障害3級と知的障害4度の障害者福祉手当	22位
特養ホームと老健施設合計整備率	23位
障害者の施設整備率	
グループホーム・ケアホーム	20位
就労支援施設B型	22位

区議会事務局に調査を依頼した結果、どれも品川の福祉は23区の中で最低でした。改善を実現するまで引き続き頑張ります。

スクエア荏原

利用料高くて使えない

昨年オープンした平塚橋交差点付近の『スクエア荏原』、「利用料金が高くて気軽に使えない」という声が届いています。

税金を使つてつくった施設なのに、区民が使えないのはおかしいと思います。南は、決算委員会で、減免制度をつくり、安心して使えるようにするべきだと求める質問をしました

区の答弁は、「(文化センターと違って)スクエア荏原は地域のコミュニティー施設でもあり、あらゆる・・・(聞き取り不明)でコミュニティーが展開される場所としてつくったので減免は考えていない。」ということでした。本当にひどい内容です。

施設にランク付けしてはなりません。誰でも気軽に使えるべきです。区民がさまざまな活動に使うにも会場費だけでは済まず、講師料や材料費などがかかる場合もありますので、いくつかのサークルに属しているなら負担は重くなります。区は、高齢になつても在宅で過ごせるようにするといいますが、本当にそうなら減免制度を設けるべきです。

生活・雇用・子どもだて

教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員

電話(3790)1523